

TUGAN SOKHIEV & ORCHESTRE DE PARIS



ピアノ: ルーカス・ゲニューシャス

Lukas Geniušas, Piano



©Patrice Nin

指揮: トウガン・ソヒエフ
Tugan Sokhiev, Conductor

ソヒエフ &



ORCHESTRE DE PARIS
PHILHARMONIE DE PARIS



管弦楽: パリ管弦楽団 Orchestre de Paris

パリ管

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第3番 ニ短調 OP.30

SERGEI RACHMANINOFF: PIANO CONCERTO No.3 IN D MINOR, OP.30

プロコフィエフ: バレエ音楽『ロメオとジュリエット』セレクション

SERGEI PROKOFIEV: BALLET "ROMEO AND JULIET" HIGHLIGHTS

色香溢れるフランスの最高峰パリ管 & 色彩と造形の達人ソヒエフの大注目コンビが実現!
引く手あまたの近未来の巨匠が、十八番のロシア音楽で世界屈指の名器から新たな魅力を引き出し、一期一会の感銘をもたらす。

2020.10.24 [土] 19:00開演 (18:30ロビー開場) 東京芸術劇場 コンサートホール

全席指定 (税込) S席 ¥25,000 A席 ¥20,000 B席 ¥16,000 C席 ¥11,000 D席 ¥7,000 (SS席 ¥30,000) 高校生以下* ¥1,000

一般発売 5.23 [土] 10:00~ / 芸劇メンバーズ先行発売 (WEB先着) 5.16 [土] 10:00~22 [金] 23:59

お問合せ & チケット取扱 | 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00) <https://www.geigeki.jp/t/>

● チケットぴあ [Pコード 183-242] 0570-02-9999 (24時間・音声自動応答) <https://pia.jp/t/geigeki/> ● イープラス <https://eplus.jp/geigeki/>

● ローソンチケット [Lコード 32889] 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~18:00) <https://l-tike.com/>

*高校生以下チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い (枚数限定・要証明書)。

※未就学児入場不可。※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は一般発売より東京芸術劇場ボックスオフィスまでお問合せください (要事前予約)。

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。

※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、自席にご案内できない場合がございますのでご了承ください。

文化でつながる。未来につながる。

主催 = 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 後援 = 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

TUGAN SOKHIEV & ORCHESTRE DE PARIS

フランスの看板パリ管と、同国トゥールーズの老舗楽団を躍進させたソヒエフ……これは待望の顔合わせだ。

パリ管は、最高級の技量、艶美で色彩的なサウンド、洒脱で洗練されたセンスを誇る唯一無二の存在。しかも近年は、P.ヤルヴィ、ハーディングと続いた辣腕シェフの明晰なリードによって、緻密な彫琢や精妙なダイナミズムを兼ね備えたスーパー楽団に進化している。

ソヒエフは、2008年31歳で音楽監督に就任したトゥールーズ・キャピトル国立管に活力を注入し、パリ管、パリ・オペラ座管と並ぶフランス・トップ3の評価を導いた。しかもボリショイ劇場等の音楽監督を兼務し、ベルリン・フィルやN響等への客演でも実績を重ねるなど充実一途。明解な構築、劇的な振幅や色彩感に充ちた音楽で強豪楽団の支持を得ている彼が、パリ管にいかなる化学反応をもたらすか？興味は尽きない。

本公演の軸はプロコフィエフのバレエ音楽『ロメオとジュリエット』。当コンビの初共演は2019年9月とごく最近(それでいて本ツアーを託された点がソヒエフへの期待値を物語る)だが、ソヒエフはその際にもプロコフィエフ(交響曲第5番)を取り上げている。彼はベルリン・ドイツ響とのCDシリーズで快演を続けるなど同作曲家が大の十八番。『ロメオとジュリエット』は、昨夏のベルリン・フィルのヴァルトビューネ・コンサートで大喝采を博してもいる。ゆえに今回は、パリ管の特質も相まった極彩色のドラマが期待される。

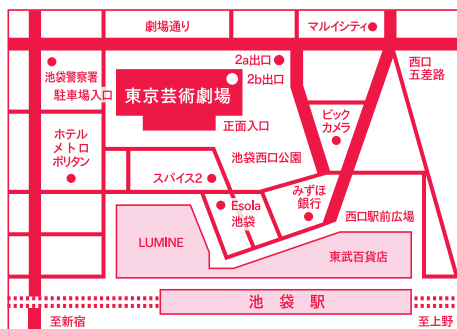
ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番も楽しみな演目。ソロを弾くルーカス・ゲニューシャスは、ロシアン・ピアノの伝統を受け継ぐ名手で、ショパン・コンクール2位が証明するように繊細さを併せ持つ。その個性が生きるラフマニノフの傑作では、微細な音符のニュアンスとロシア流の迫力を共生させた名演を聴かせてくれるに違いない。それにもちろん芳醇なバックとの絡みも要注目だ。

この色鮮やかなタペに、ぜひとも足を運びたい。

柴田克彦(音楽評論家)



©William Beaucardet



30th Anniversary 東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
Tel.03-5391-2111(休館日を除く9:00~22:00)
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
池袋駅地下通路2b出口で直結しています。

【HITOWAキャリアサポート株式会社 わらべうた】※事前申込み要
(電話) 0120-415-306(土・日・祝祭日を除く平日、9:00~17:00)

主催=公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
後援=在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

文化でつながる。未来につながる。

TokyoTokyo
FESTIVAL

トゥガン・ソヒエフ(指揮)

TUGAN SOKHIEV, CONDUCTOR

国際的に高く評価されているロシア人指揮者。トゥールーズ・キャピトル国立管の芸術監督および、ボリショイ劇場の音楽監督・首席指揮者。2015/16年シーズンまでベルリン・ドイツ響の音楽監督でもあった。2005年にトゥールーズ・キャピトル管との演奏がフランス音楽批評家組合の「今年の音楽的発見」賞を受賞。数々のプロジェクトをこなす中で、彼は瞬間にオーケストラ、聴衆、批評家に卓越した音楽家であることを印象付けた。以来、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、コンセルトヘボウ管、シカゴ響、ボストン響、フィラデルフィア管、ロンドン響、ゲヴァントハウス管、サンタ・チェチーリア国立管、フランス国立管、N響などに客演し、マリinsky劇場やメトロポリタン歌劇場、エクサンプロヴァンス音楽祭でのオペラ指揮も多く、現代でも屈指の指揮者のひとりである。2016/17年シーズンにはボリショイ劇場で『ファウストの劫罰』『カルメン』『ムツェンスク群のマクベス夫人』『ランスへの旅』などを指揮、またルツェルン・フェスティバルでウィーン・フィルに再び客演した。ソニー・クラシカルに録音したCDには、プロコフィエフの「イワン雷帝」「交響曲第5番/スキタイ組曲」などがある。



©CDR

ルーカス・ゲニューシャス(ピアノ)

LUKAS GENIUŠAS, PIANO

1990年モスクワ生まれ。2010年のショパン国際コンクール、2015年のチャイコフスキー国際コンクールの両方で第2位受賞。英ガーディアン紙に「極めて優れた才能と円熟」と評され、同世代で最もエキサイティングで特色ある活動を展開している。ゲルギエフ、スラットキン、デュトワ、ソヒエフらの指揮のもと、マリinsky劇場管やサンクトペテルブルグ・フィル、国立リヨン管、N響、ワルシャワ・フィルなどと共演、パリのサル・ガヴォーやモスクワ音楽院などの主要音楽ホールやロッケンハウス、ラ・ロック・ダンテロンなどの著名音楽祭でリサイタルを行っている。音楽的好奇心は尽きず、レパートリーもロシア人作曲家はもとより、バロックからベートーヴェン、 Hindemith からジョン・アダムズまで幅広い。室内楽にも熱心で、ヴァイオリンのブリッテンとのデュオは特に力を入れている。多彩なディスコグラフィも評価が高く、ショク賞やディアパゾン・ドールなど数多くの国際的な賞を獲得している。



パリ管弦楽団

ORCHESTRE DE PARIS

1828年に産声をあげたパリ音楽院演奏会協会を前身とするパリ管弦楽団は、1967年に初代音楽監督ミュンシュのもと誕生した。以来、カラヤン、ショルティ、バレンボイム、ビュッコフ、ドホナーニ、エッシェンバッハ、P.ヤルヴィ、ハーディングがその任にあり、世界での指折りのオーケストラの地位を確立している。2015年に開館した新ホール、フィラルモニー・ド・パリのプリンシパル・レジデント・オーケストラであり、美しく豊富な音色を誇り、長きにわたる「フランス音楽の伝統の擁護者」である彼らは、メリアンやブーレーズらの作品初演はもとよりレジデント・コンポーザー制度で数多くの新作を紹介するなど、同時代の音楽についても大きな貢献をしてきた。アウトリーチや視聴覚メディアを通じて演奏など、きわめて多様なかたちで活動を拡げ、現在は以前にも増して若い聴衆の開拓と育成に情熱を注いでいる。海外ツアーや録音も多い。